



11月18日、田川市民会館で「中央公民館発表会」が催され、楽器演奏やダンス、カラオケ、踊りなど12団体が参加しました。この発表会は、田川市民会館で開かれている公民館講座や人材バンク講座の受講生が日頃の練習の成果を披露する場として実施しました。会場には、発表者の家族や友人、地域のみなさんなどが集まり、多彩なステージに大きな拍手を送りました。発表の合間には、料理教室の講師と受講生のみなさんが、真心を込めて作った「おしるこ」を振る舞っておもてなし。さまざまな団体の発表と観賞を通して、講座の枠を越えて受講生同士が交流し、心も体も温まる1日となりました。



中央公民館発表会

地域 だより



◆問い合わせ
文化生涯学習課
公民館・スポーツ係
(☎ 44-5110)

地域おこし協力隊 自転車でGO

Facebook で活動を配信中！
スマートフォン、携帯電話から
今すぐアクセス！

中島隊員QR

1年間を通して

着任して早1年。たくさんの人に声をかけていただけようになり、田川の温かさを日々実感しています。平成29年12月に着任した当初は、後藤寺商店街の「サンQ市」「わいわい市」の支援からはじまり「成功祈願祭」「ごとうじひなめぐり」「ごとうじミニパン博」「夏の夜市」に「サマーフェスタ」「恵美須大祭」などたくさんのイベントに携わることができました。また、後藤寺商店街にペットの写真や川柳を展示する新企画「ごとうじあにまる」を実施したほか、市の地域おこし協力隊が合同で企画した伊田・後藤寺商店街での「たが輪な

げ」などのイベントを通して、地域のみなさんとの交流ができました。これまでの活動は Facebook で配信していますが、配信内容の一部を後藤寺商店街内の掲示板にも掲示しています。

年が明けて平成31年。早速今月から再び「ごとうじあにまる」の企画をスタートさせ、第3弾ペット写真と第2弾ペット川柳を募集しています。詳細は Facebook やチラシでお知らせしていますので、みなさんの応募をお待ちしています。



新年最初の回は、ドイツのお正月の習慣を紹介します



WATARIDORI
～渡り鳥～

ドイツからやってきた国際交流員(CIR)の
アナマリー・グンツェルさんが、ドイツの文
化や田川での生活などを紹介します。

●アナマリーさんのブログ公開中！
<https://tagawacir.wordpress.com/>

スマホ、携帯電話は
こちらから
QRコード➡



「年越し」はドイツ語で「Silvester」といいます。ドイツ人はクリスマスを家族と過ごしますが、年越しは友人と過ごすことが一般的です。チーズフォンデュを食べたり、テレビを見たり、ゲームをしたりして新年を迎えます。年が明けると、スパークリングワインで乾杯。「あけましておめでとう」と同じ意味の「Frohes neues Jahr!」をお互いに言い合って新年を祝います。年越しからお酒を飲みすぎて、元日に二日酔いで苦しむ人も少なくありません。実は、ドイツの伝統的な正月料理であるニシンを使ったサラダは、二日酔いに効くと言われていす。そして、新年と言えば1年の「抱負」。

ドイツ人に新年の抱負を尋ねたときに一番多く挙げられるものは「ストレス解消」、「スマホ利用を減らすこと」そして「家族と過ごす時間を増やすこと」です。何かと忙しい年末年始。みなさんは、家族と一緒に正月をゆっくり過ごすことができましたか。もし、過ごせなかったと思う人がいたら「家族と過ごす時間を増やすこと」を抱負に加えてみてはいかがでしょうか。

今日の言葉
Frohes neues Jahr!
あけましておめでとう！